

## 豊橋市指定史跡 吉田城址保存活用計画を策定しました

豊橋市では、豊橋市指定史跡 吉田城址（以下、史跡吉田城址）の貴重な価値を市民の共有財産として後世に継承するために、城址の積極的な保存と活用整備を目指し、その具体的な指針と構想を定める「豊橋市指定史跡 吉田城址保存活用計画」を策定しました。

◆策定年月日 令和5年3月31日（金）

◆公開日と方法 令和5年4月7日（金）午後から、インターネットにて公開

※豊橋市美術博物館のサイトトップページの「文化財センターのお知らせ」にて閲覧

◆計画策定の経緯

令和4年3月30日に、市教育委員会は本市を代表する文化財のひとつとして、吉田城址を市指定史跡に指定しました。そして史跡吉田城址が本来持つ本質的価値を見極め、都市公園であるだけでなく、貴重な市民の歴史的な財産として保存と活用の方針を定めるため、令和4年度に計画の策定を進めてきました。

### ポイント① 吉田城の「本質的価値」

吉田城は、戦国時代から江戸時代にかけて、東三河の政治の中心であるだけでなく、東海地方でも欠かせない重要な城でした。市街地にも関わらず良好に残る石垣や堀、土塁などの遺構は、史跡吉田城址の特徴になっています。

### ポイント② 保存活用の大綱（ヴィジョン）

「人が集まり・楽しみ・守り伝える 豊かな歴史に出会う吉田城址」

※都市公園としての環境や景観と共存しながら、史跡吉田城址の魅力を高める整備を目指します。

### ポイント③ 活用整備の特徴

- ・【保存管理】遺構の保存などを目的に、樹木の剪定・伐採などの管理を行います
- ・【活用整備】城址内の見どころとしてビュースポットを設定し、歴史的な景観の見える化を最優先に目指します



史跡吉田城址の指定範囲（全体）



史跡吉田城址を代表する歴史的景観  
(豊川対岸から望む本丸石垣と復興鉄橋)







1. 史跡吉田城址と地域の歴史文化に関する調査研究

2. 史跡吉田城址の計画的な活用

3. 学校教育との連携・生涯学習における活用

4. 効果的な情報発信と観光資源としての活用

城郭施設の復元に対する考え方

施策の実施計画